

# 知りたい! 学びたい! 郷土の

# 歴史講座

## 忍藩松平家の歴史から江戸時代を検証する

長篠城主・奥平信昌と徳川家康の長女・亀姫を父母とした松平忠明を家祖とする松平家の歴史、歴史上の出来事において松平家が果たしてきた役割、それらを通じた江戸時代の検証、教育など、第16代当主 松平忠昌氏自らが講師として3回にわたり講座を開催致します。

全3回  
講座

## 第2回 江戸時代とは

徳川家康が1603年江戸に幕府を開いてから、その見事なまでの数々の政策が功を奏して、約260年の長きにわたり平和が続いたことは世界的にもあまり例がないことです。江戸時代の幕藩体制と社会制度、江戸の庶民の暮らし、外国人の見た日本人の生活、同時期の西洋やアメリカの歴史などを通して幕末までの江戸時代を検証してみましょう。

日時 / 平成30年 **5月20日**(日)

午後1:00 開場

1:30 開始 ~ 3:00 (終了予定)

場所 / **教育文化センター みらい**

第1学習室

講師 / まつ だいら ただ まさ  
**松平忠昌氏** (忍藩松平家第16代当主)

昭和19年生、同42年学習院大学経済学部卒、  
住友商事(株)退職後、自動車部品会社役員等を歴任。  
現在は、公益財団法人 忍郷友会 会長。

参加料 / **無料** (先着 90名)

### 参勤交代

諸大名の資産を使わせるため江戸と各大名の領地を往復させた。この為に五街道の整備と関所を設置して、文化や経済の交流を図った。

### 庶民の暮らし

士農工商の身分制度は無かった?  
5人組みとは?

### 第3回 江戸時代の教育について

日本人の識字率の高さ、藩校の果たした役割(四書五経、武学)、寺子屋(読み書き、算盤)私塾、武士道 等々...

平成30年7月 開催予定